

ゆりかご 園だより



3期(10~12月)のねらい。
手を使ってつくりだす活動を中心に
園生活を豊かにしよう。 2021.10.1

まん延防止等重点措置の適用や緊急事態宣言の発令に伴い、家庭保育や保育時間の短縮にご協力いただきありがとうございました。今からは子どもたち皆揃って登園してもらえそうです。感染防止に

注意を払いながら、子どもたちが楽しく園生活を過ごせるよう、大人たちが協力し合っていきましょう。

さて、ゆりかごは1年間を4期にわけ、ねらいをたて保育を展開しています。新しい生活に慣れ、友だちや先生と仲よくなることを願うI期。体のしなやかさをねらった活動が中心となるII期。手のしなやかさをねらった活動が中心となるIII期。IV期は心のしなやかさをねらった活動が中心となります。そんなII其月(6~9月)の大きな山場となるのが運動会です。

ハイハイやヨチヨチ歩きで、大好きな人やものに向かていく0歳児。"面白そう、やってみよう"と、大人や友だちの真似から始まり、からだを動かすことが楽しくなる1歳児。友だちと一緒にする楽しさをたっぷり味わう2歳児。"こんなこともできるんだよ、すごいでしょう"と自信の3歳児。"~ちゃんみたいに上手にできたい" "見られるのが恥ずかしい"と複雑な心の動きを見せる4歳児。"でもできるようにしたい"と友だちの力を借りながら、複雑な感情を乗り越え、目標に挑戦する5歳児。運動会は、0~5歳児までの発達を皆さんに見ていただく機会になっていました。

残念ながらコロナの関係で、今年の運動会も通常通りの開催とはなりませんでしたが、例年は運動会で培った力を土台に登山遠足へと期待をふくらませていますが、今年、登山遠足が先で、運動会が後にならざるを得ない状況になってしまいました。

2歳児からの参加、応援人数の制限、昼食時間を設けられないなど、私たちが望む開催方法とは違いますが、子どもたちが技術的な面だけでなく心の面でどう成長したのか、父母と保育者が共感し喜びあえる運動会になるよう願っています。運動会のとりくみを通してつけた力を仲間たちの中で認め合い、まわりの大人たちも温かく見守り励ますことで、心身ともに一回りも二回りも大きく成長してくれるのではと期待しています。

